

工事番号

(様式 - 1)

市長		副市長		部長		課長		係長		係員		検算		担当	
----	--	-----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--

令和 7 年度

消火栓工事に伴う路面復旧工事

閲覧設計書

安曇野市 各地域

設 計 大 要

施 工 方 法

請 負

舗装工
表層 再生密粒度As20F t=5cm A=85.2m²
表層 再生密粒度As13F t=4cm A=20.0m²
区画線工 一式

施 工 期 間

184 日間

起工予定年月日

令和 年 月 日

竣工予定年月日

令和 年 月 日

契約保証方法

補正なし

総括情報表

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信(2) 07.07.01		
	当 世 代 前払率(%) 40 消費税率(%) 10 % 工種 13 道路維持 施工地域区分(共通仮設) 03 一般交通影響有り(2)-1 施工地域区分(現場管理) 03 一般交通影響有り(2)-1 現場環境改善費率計上分 03 計上なし 契約保証方法 03 補正なし 豪雪割増 02 豪雪割増無し 週休2日補正 07 月単位 冬期補正(現管) 354 点在工事等区分 01 点在工事	前 世 代	

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***					
舗装					
構造物撤去工		式			
構造物取壊し工		式			
舗装版切断		式			
舗装版切断	66	m			工種 第0001号表
舗装版切断	3	m			工種 第0002号表
舗装版破碎					
運搬処理工	105	m ²			工種 第0003号表
殻運搬(市道豊科2037号線)		式			
	0.3	m ³			工種 第0004号表

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 (市道豊科2209号線)					
	2	m ³			工種 第0005号表
殻運搬 (市道穂高2091号線)					
	1	m ³			工種 第0006号表
殻運搬 (県道波田北大妻豊科線)					
	1	m ³			工種 第0007号表
殻運搬 (主要地方道穂高明科線)					
	2	m ³			工種 第0008号表
殻運搬 (市道明科2級3号線)					
	0.5	m ³			工種 第0009号表
殻処分					
	15	t			工種 第0010号表
舗装工					
		式			
舗装準備工					
		式			
不陸整正 (県道部)					
	27	m ²			工種 第0011号表

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不陸整正 (市道部)					
	78	m ²			工種 第0012号表
アスファルト舗装工					
		式			
表層 (車道・路肩部)					
	85	m ²			工種 第0013号表
表層 (車道・路肩部)					
	20	m ²			工種 第0014号表
区画線工					
		式			
区画線工					
		式			
ペイント式区画線 (外側線)					
		m			
区画線設置 (機・労のみ) ペイント式 (車載式) 実線 15cm	1,250	m			施工 第0 -0014号表
区画線設置 (材料費のみ) ペイント式 (車載式) 実線 15cm	30	m			施工 第0 -0015号表

***** 本工事費 *****

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶融式区画線 (中央線)					
		m			
区画線設置 (機・労のみ) 溶融式 (手動) 実線 15cm	84	m			施工 第0 -0016号表
区画線設置 (材料費のみ) 溶融式 (手動) 実線 15cm	2	m			施工 第0 -0017号表
仮設工					
		式			
交通管理工					
		式			
交通誘導警備員					
	12	人日			工種 第0015号表
*** 直接工事費 ***					
*** 共通仮設費率計算額 ***					
補正無の率 0.2394		補正後の率 0.3453			

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 共通仮設費計 ***						
*** 純工事費 ***						
*** 現場管理費 *** 補正無の率 0.6033				補正後の率 0.7646		
*** 工事原価 ***						
* 一般管理費等 * 補正無の率 0.2357				前払率補正 1.0000		
*** 工事価格計 ***						
*** 消費税等相当額計 *** 率 0.1000						
*** 工事費計 ***						
(参考) 予定価格に占める法定福利費概算額 率 0.0467						

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	1	m			施工 第0 -0001号表
*** 単位当り ***	1	m			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cmを超え30cm以下	1	m			施工 第0 -0002号表
*** 単位当り ***	1	m			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)					
	1	m ²			施工 第0 -0003号表
*** 単位当り ***	1	m ²			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費等					
処分費	1	t			施工 第0 -0008号表
*** 単位当り ***	1	t			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層（車道・路肩部） 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 平均仕上り厚40mm	1	m ²			施工 第0 -0013号表
*** 単位当り ***	1	m ²			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	1	人・日			施工 第0 -0018号表
*** 単位当り ***	1	人日			

施工内訳表

施工 第0 -0001号表

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比： 15.42%

労務構成比：

15cm以下

57.13%

材料構成比：

27.45%

市場単価構成比：

0.00%

1
標準単価：

m 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深20cm級 B径56cm	10.49%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員	19.60%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	10.55%	人		土木一般世話役		
普通作業員	8.73%	人		普通作業員		
ブレード(コンクリートカッタ) 径18インチ(45cm)	23.29%	枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径18インチ(45cm)		
ガソリン レギュラー スタンド	2.83%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

施工内訳表

舗装版切断
アスファルト舗装版

施工 第0 -0001号表

機械構成比： 15.42% 労務構成比： 57.13%

15cm以下

材料構成比： 27.45%

市場単価構成比： 0.00%

1
標準単価：

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

施工内訳表

頁0-0025

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比： 12.24%

労務構成比： 42.83%

15cmを超え30cm以下

材料構成比： 44.93%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0002号表

標準単価： 1

m 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深30cm級 B径75cm	8.33%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員	14.64%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	7.93%	人		土木一般世話役		
普通作業員	6.56%	人		普通作業員		
ブレード(コンクリートカッタ) 径30インチ(75cm)	19.93%	枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径30インチ(75cm)		
ブレード(コンクリートカッタ) 径22インチ(56cm)	13.65%	枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径22インチ(56cm)		

施工内訳表

施工 第0 -0002号表

舗装版切断
アスファルト舗装版

15cmを超え30cm以下

1

m 当り

機械構成比： 12.24% 労務構成比： 42.83%

材料構成比： 44.93%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブレード(コンクリートカッタ) 径14インチ(35cm)	8.35%	枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径14インチ(35cm)		
ガソリン レギュラー スタンド	2.04%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cmを超え30cm以下		

施工内訳表

機械構成比： 20.80% 労務構成比： 71.28% 材料構成比： 7.92% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次 山積0.13m3	20.80%	供用日		小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次		
運転手（特殊）	71.28%	人		運転手（特殊）		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	7.92%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ						

施工内訳表

頁0-0028

殻運搬

施工 第0 -0004号表

舗装版破碎 DID区間なし 7.0km以下

機械積込(小規模土工)

1

m3 当り

機械構成比: 18.57% 労務構成比:

72.35% 材料構成比: 9.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	18.57%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	72.35%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	9.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(小規模土工) 運搬距離: 7.0km以下		

施工内訳表

施工 第0 -0005号表

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 5.5km以下

機械積込(小規模土工)

1

m3 当り

機械構成比: 18.57% 労務構成比:

72.35% 材料構成比: 9.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	18.57%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	72.35%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	9.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(小規模土工) 運搬距離: 5.5km以下		

施工内訳表

頁0-0030

殻運搬

施工 第0 -0006号表

舗装版破碎 DID区間なし 12.0km以下

機械積込(小規模土工)

1

m3 当り

機械構成比: 18.57% 労務構成比:

72.35% 材料構成比: 9.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	18.57%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	72.35%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	9.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(小規模土工) 運搬距離: 12.0km以下		

施工内訳表

頁0-0031

殻運搬

施工 第0 -0007号表

舗装版破碎 DID区間なし 9.0km以下

機械積込(小規模土工)

1

m3 当り

機械構成比: 18.57% 労務構成比:

72.35% 材料構成比: 9.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	18.57%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	72.35%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	9.08%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(小規模土工) 運搬距離: 9.0km以下		

基面整正

施工内訳表

施工 第0 -0010号表

頁0-0034

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%	人		普通作業員		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0036

表層（車道・路肩部）

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 5 0 mm

施工 第0 -0012号表

1

m 2 当り

機械構成比： 0.43% 労務構成比： 42.30%

材料構成比： 57.27%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5 ~ 0.6 t	0.24%	供用日		振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式]		
振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40 ~ 60 kg	0.13%	供用日		振動コンパクタ [前進型]		
特殊作業員	18.71%	人		特殊作業員		
普通作業員	13.40%	人		普通作業員		
土木一般世話役	4.05%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度（20F）[再生材 混入率50%以下]	52.51%	t		アスファルト混合物 密粒度（20）		

施工内訳表

施工 第0 -0012号表

表層(車道・路肩部)

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 5 0 mm

機械構成比: 0.43% 労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.54%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド	0.16%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.03%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 標準締固め後密度: 2.35t/m3 材料: 再生 密粒度(20F) アスファルト混合物小型車割増: 小型車割増なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm): 50 瀝青材料種類: プライムコート 瀝青材料種類: プライムコート PK-3 アスファルト混合物夜間割増: 夜間割増なし		

施工内訳表

施工 第0 -0013号表

表層（車道・路肩部）

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 4 0 mm

機械構成比： 0.43% 労務構成比： 42.30%

材料構成比： 57.27%

市場単価構成比： 0.00%

1
標準単価：

m 2 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5 ~ 0.6 t	0.24%	供用日		振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式]		
振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40 ~ 60 kg	0.13%	供用日		振動コンパクタ [前進型]		
特殊作業員	18.71%	人		特殊作業員		
普通作業員	13.40%	人		普通作業員		
土木一般世話役	4.05%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度（13F）[再生材 混入率50%以下]	52.51%	t		アスファルト混合物 密粒度（20）		

施工内訳表

施工 第0 -0013号表

表層(車道・路肩部)

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 4 0 mm

機械構成比: 0.43% 労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.54%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド	0.16%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.03%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 標準締固め後密度: 2.35t/m3 材料: 再生 密粒度(13F) アスファルト混合物小型車割増: 小型車割増なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm): 40 瀝青材料種類: プライムコート 瀝青材料種類: プライムコート PK-3 アスファルト混合物夜間割増: 夜間割増なし		

施工内訳表

施工 第0 -0014号表

区画線設置 (機・労のみ)
ペイント式(車載式)

実線 1.5 cm

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(ペイント式・車載式) 豪雪無 実線1.5cm 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式(車載式) 塗料規格(ペイント式)：加熱(溶剤型)白 夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ					規格・仕様(ペイント式)：実線 1.5 cm 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ(1日未満用)

施工内訳表

施工 第0 -0015号表

区画線設置 (材料費のみ)
ペイント式(車載式)

実線 1.5 cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラフィックペイント(加熱型) 2種B 溶剤型 白	70.000	L			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1号	59.000	k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	33.000	L			
諸雑費	3.000	%			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式(車載式) 塗料規格(ペイント式)：加熱(溶剤型)白 夜間作業の有無：夜間作業(2.0時~6時)なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ					規格・仕様(ペイント式)：実線 1.5 cm 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ(1日未満用)

施工内訳表

施工 第0 -0016号表

区画線設置 (機・労のみ)
 溶融式(手動)

実線 1.5 cm

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式・手動) 豪雪無 実線1.5cm 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式(手動) 塗料規格(溶融式)：ビーズ含有量1.5~1.8% 白 プライマー規格：アスファルト舗装用					規格・仕様(溶融式)：実線 1.5 cm 塗布厚：塗布厚 1.5 mm 舗装種別：排水性舗装でない場合
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ(1日未満用)					夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ

施工内訳表

施工 第0 -0017号表

区画線設置 (材料費のみ)
 溶融式(手動)

実線 1.5 cm

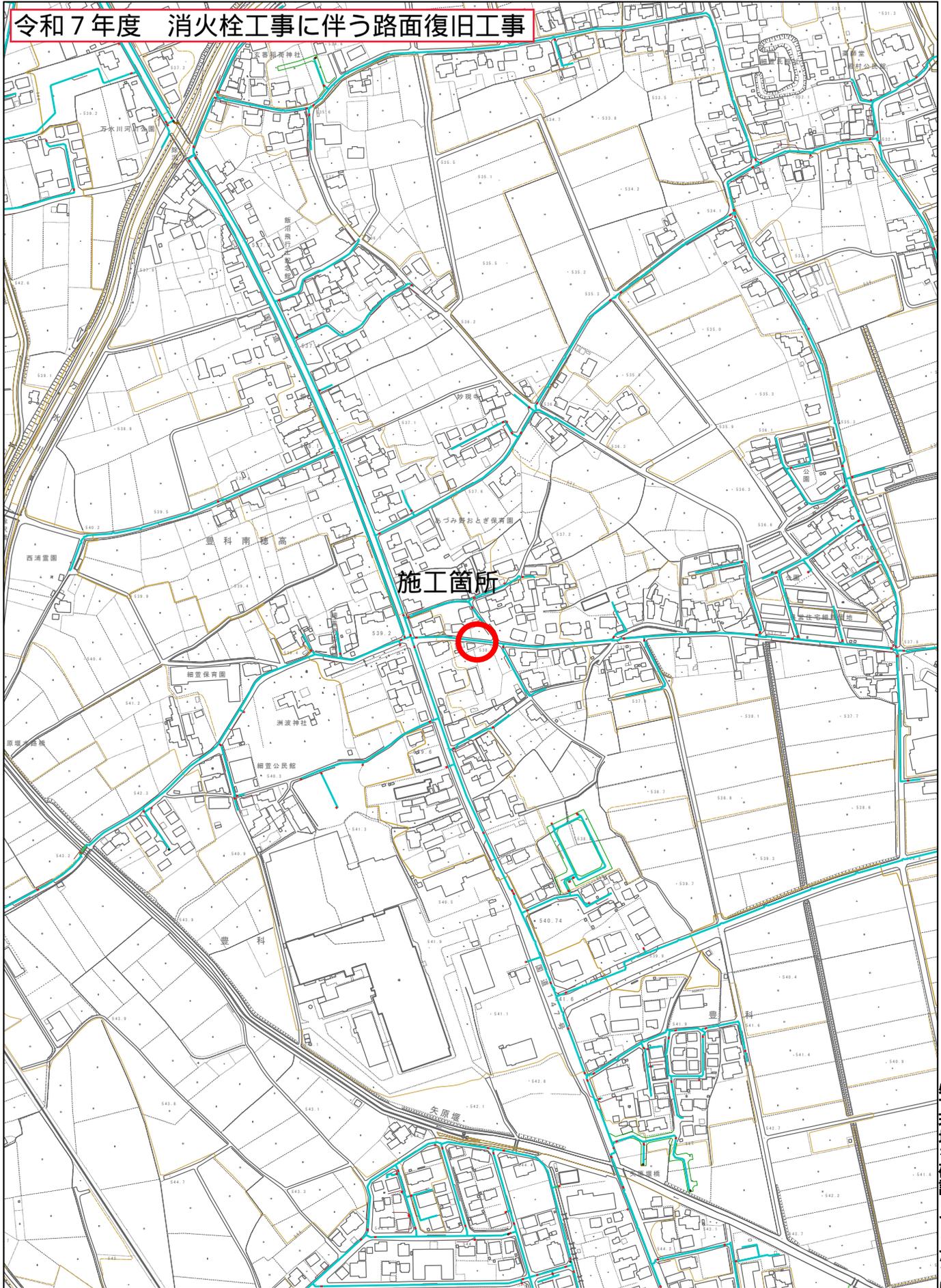
1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラフィックペイント(溶融型) 3種1号 ビーズ含有量15~18% 白	570.000	kg			
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	25.000	kg			
接着用プライマー 区画線用(トラフィックペイント接着用)	25.000	kg			
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油	40.000	L			
諸雑費	5.000	%			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分:溶融式(手動) 塗料規格(溶融式):ビーズ含有量15~18% 白 プライマー規格:アスファルト舗装用					規格・仕様(溶融式):実線 1.5 cm 塗布厚:塗布厚 1.5 mm 舗装種別:排水性舗装でない場合
施工区間:供用区間 時間的制約の有無:時間的制約なし 費用の内訳:材料費のみ(1日未満用)					夜間作業の有無:夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ

位置図

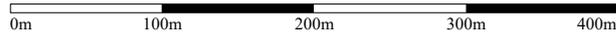
市道豊科2037号線

令和7年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事



施工箇所

1/5,000

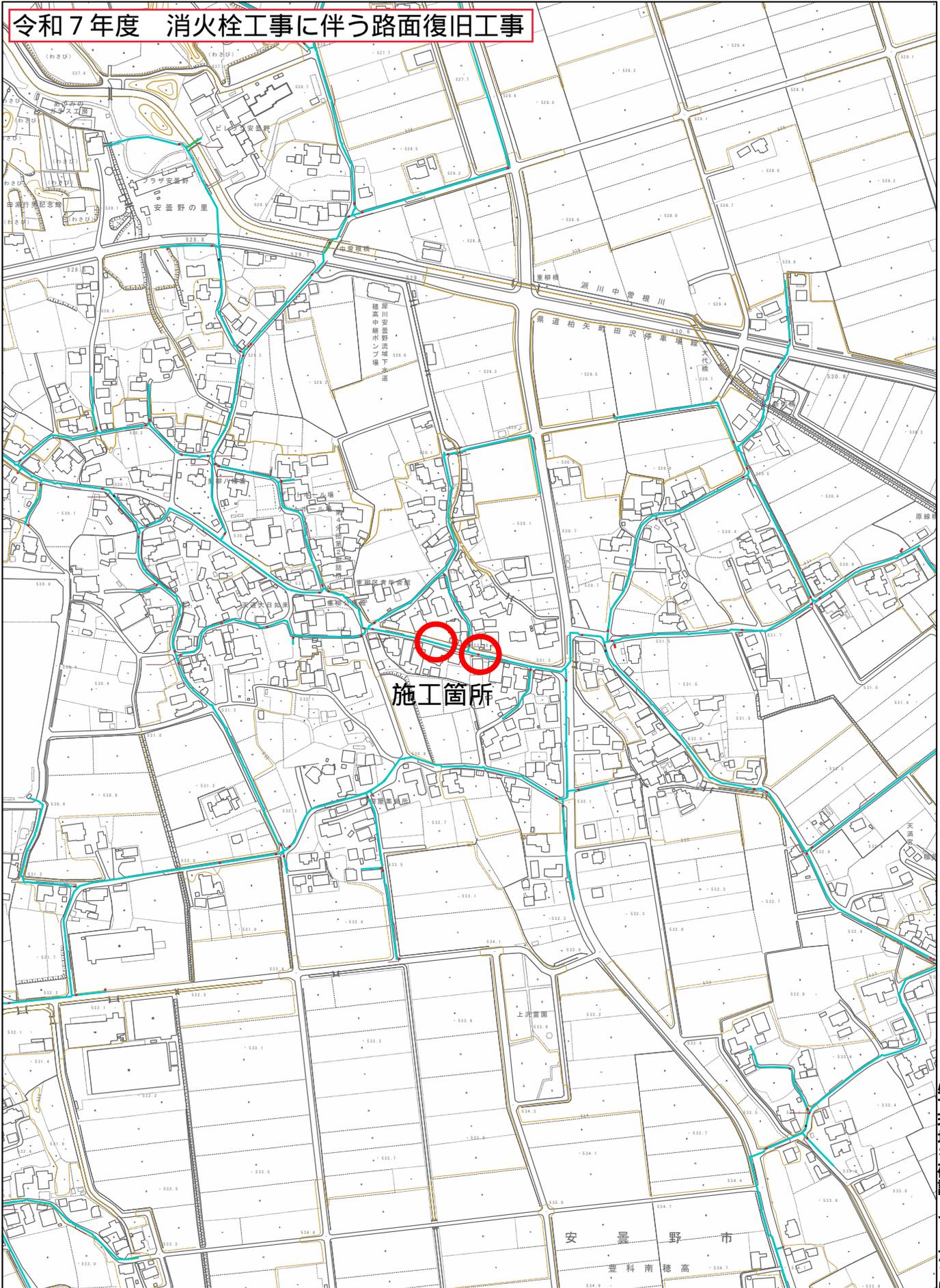


この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

位置図

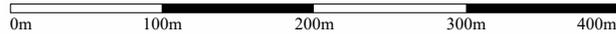
市道豊科2209号線

令和7年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事



この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

1/5,000



位置図

市道穂高2091号線

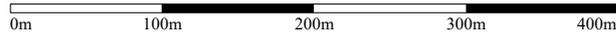
令和7年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事



施工箇所



1/5,000

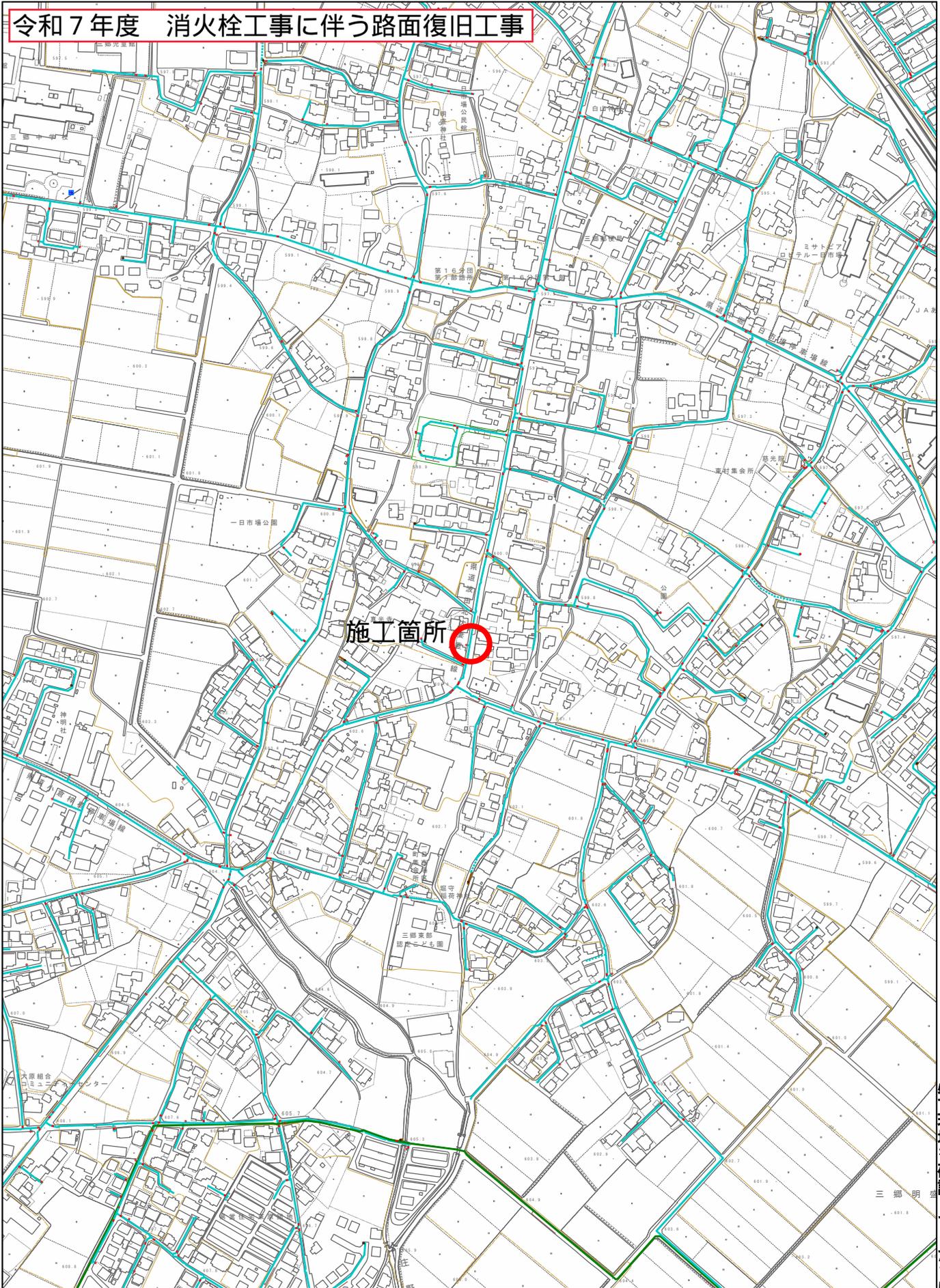


この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

位置図

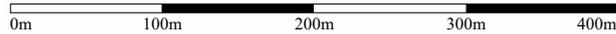
県道波田北大妻豊科線

令和7年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事



この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

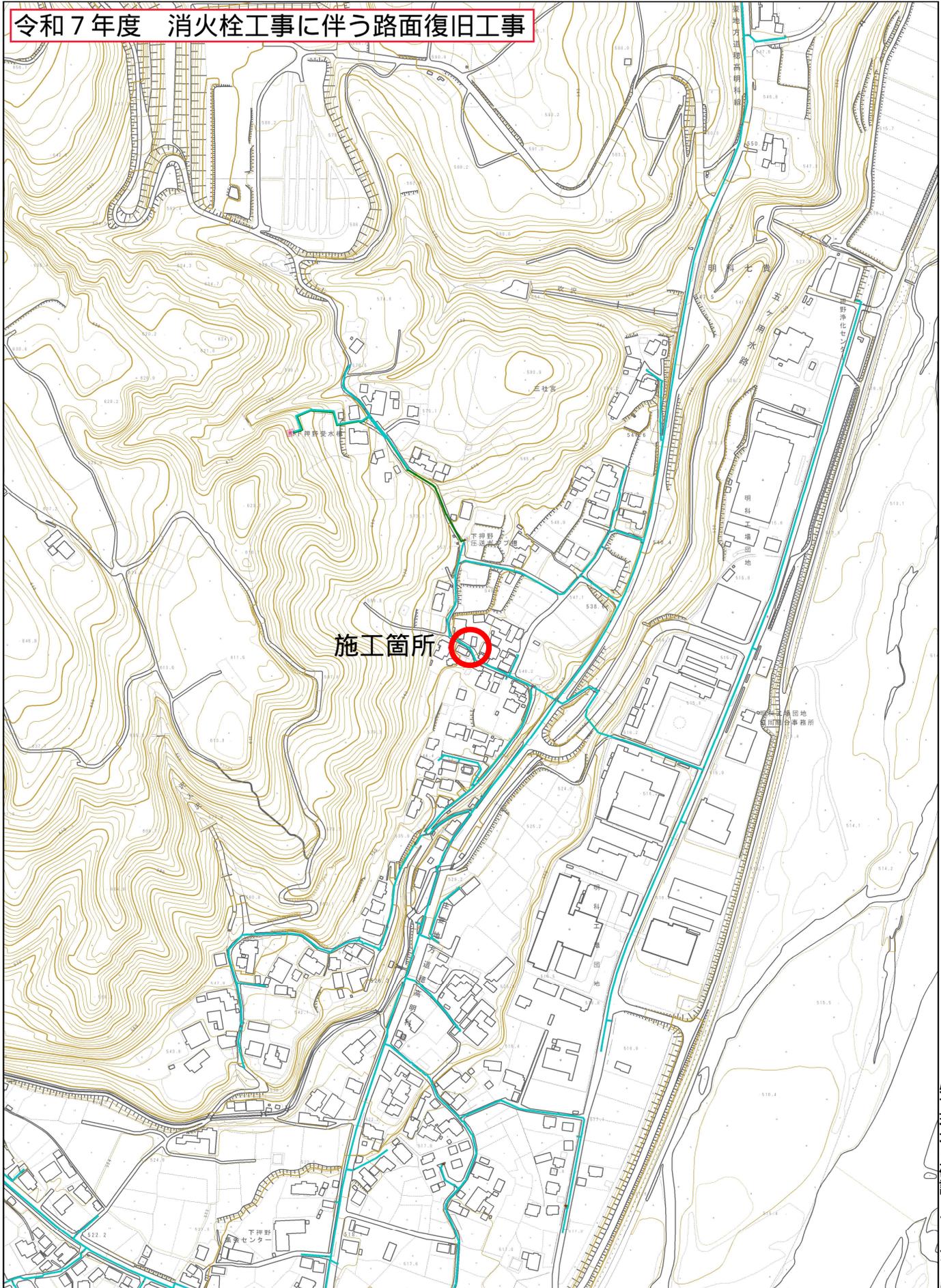
1/5,000



位置図

市道明科2級3号線

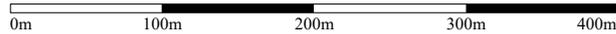
令和7年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事



施工箇所

この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

1/5,000



特記仕様書

工事名：令和7年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事

箇所名：安曇野市 各地域

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

- (1) 工事概要は金抜き設計書のとおりとする。
- ~~(2) 本工事は受注者希望による電子納品の対象工事である。実施にあたっては、「電子納品に係る実施要領」によるものとする。~~
- ~~(3) 本工事は情報共有システムを利用する対象工事である。利用にあたっては、「情報共有システム実施要領」によるものとする。~~
- (4) 本工事は発注者指定型週休2日工事の対象工事である。「安曇野市週休2日工実施要領」に従い取り組むものとする。ただし、令和7年8月13日から令和7年8月15日および、令和7年12月29日から令和8年1月3日は、週休2日の取組みを実施する期間から除くものとする。また、工事契約後、週休2日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
(参考)「安曇野市週休2日工実施要領」
- ~~(5) 本工事は「ICT活用工事の実施方針」に基づき、ICT技術の活用が可能な建設工事である。実施にあたっては、各工種の「ICT活用工事実施要領（国土交通省）」によるものとする。
(参考)「ICT活用工事の実施方針・実施要領」~~
- ~~(6) 本工事は、「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」に基づく、建設キャリアアップシステム活用試行工事である。
(参考)「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」~~
- ~~(7) 上記(2) (5) (6)の実施または活用の希望にあたっては、工事請負契約締結後に安曇野市土木工事共通仕様書別紙-2『実施希望調書』を監督員へ提出し、確認を受けること。~~

2 工期関係

工期は、雨天・休日等を見込み、工事開始日（契約日の翌日）から起算して184日間とする。

~~（工期は令和●年●月●日までとする。）~~

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

~~（但し、●●●については、●●●の理由により令和●年●月●日までに完成させること。）~~

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	50日間
② 後片付け期間	20日間
③ 雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込むための係数） 実働日数×係数	0.77
④ その他の作業不能日（○○のため）（RO. O. O ~ RO. O. O）	○○日間

著しい悪天候や気象状況より工程が過去5年度分の気象庁及び環境省の最寄りの観測所のデータより年間の平均発生日数を算出した日数から著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 発生土・廃棄物関係

- (1) 本工の施工において生じる発生土の処分については処分先を指定し、その他産業廃棄物の処分については処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、発生土の処分に関して、受注者の都合により、指定の処分先によることができない場合については、事前に監督員と変更協議をおこなうこと。

- (2) 建設発生土 【 指定 】

搬出先の名称	処分費	運搬距離	処理施設の所在地等
	円/m ³	km	

上記の搬出先について、原則として変更しない。なお、発注時点で想定していないやむを得ない事情等により、搬出先が変更となった場合は、設計変更の対象とする。

- (3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法） 【 参考 】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
アスファルト塊 (市道豊科 2037 号線)	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 6.2 km
		数 量	0.7 (t) ・ m ³	
アスファルト塊 (市道豊科 2209 号線)	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 6.9 km
		数 量	4.2 (t) ・ m ³	
アスファルト塊 (市道穂高 2091 号線)	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 4.6 km
		数 量	2.6 (t) ・ m ³	
アスファルト塊 (県道波田北大妻豊科線)	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 11.8 km
		数 量	2.4 (t) ・ m ³	
アスファルト塊 (主要地方道穂高明科線)	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 8.9 km
		数 量	4.0 (t) ・ m ³	
アスファルト塊 (市道明科 2 級 3 号線)	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離 8.0 km
		数 量	1.2 (t) ・ m ³	
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	距離 km
			数 量	t ・ m ³
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名	距離 km
			数 量	t ・ m ³
	二次 製品	再利用	処理工場名	距離 km
			数 量	t ・ m ³
建設発生木材		処理工場名	距離 km	
		数 量	t ・ m ³	

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※排出する対象物が設計寸法と異なる場合は、発注者と協議すること。その際、寸法等を確認できる資料を提出すること。

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

【参考】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等	
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³
汚 泥		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³
その他（金属くず他）		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m ³

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※積算に用いる木くず処理量の体積 — 重量換算は、実施設計単価表に記載される換算係数を用いる。なお、体積(m³)での確認となる場合は、体積を確認できるよう1台毎写真管理すること。

※伐採材については、有価売却を検討すること。

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記(3)、(4)に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通学路に係る周知。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路などの確認。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。

工事区内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
NTT	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- ①品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- ②平坦性試験は、本工事の舗装打換え面積が1,000㎡以下のため省略する。
- ③国道との交差点作業時は、交通誘導員を配置するとともに、交通誘導員の安全管理についても留意すること。
- ④創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を完了時まで報告すること。
- ⑤本工事では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上している。
 - ア 実施する内容については、安曇野市土木工事共通仕様書 別紙5の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）、合計5つの内容を選択すること。
 - イ この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とする。
 - ウ この経費の設計変更については、事前に監督員と協議すること。
 - エ この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行わない。ただし、対象金額の変動に

~~伴う現場環境改善費率の変更は行う。~~

~~エ 受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合については、費用の全額を減額する。~~

~~オ 主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分の計上ではなく、対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行うものとする。~~

⑥本工事により亡失した境界杭については、必ず復元を行うこと。また、境界復旧後は、監督員に精度管理表を提出すること。

ア 境界復元作業費用は、共通仮設費率（準備費）に含む。

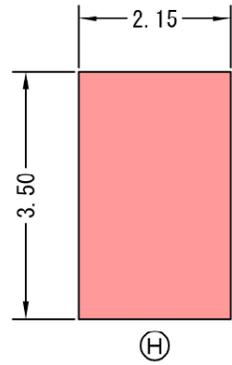
イ 境界杭については、現地の物を再利用し復旧することとし、紛失した場合は請負業者の責任において用意すること。

⑦その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。

令和7年7月1日適用版

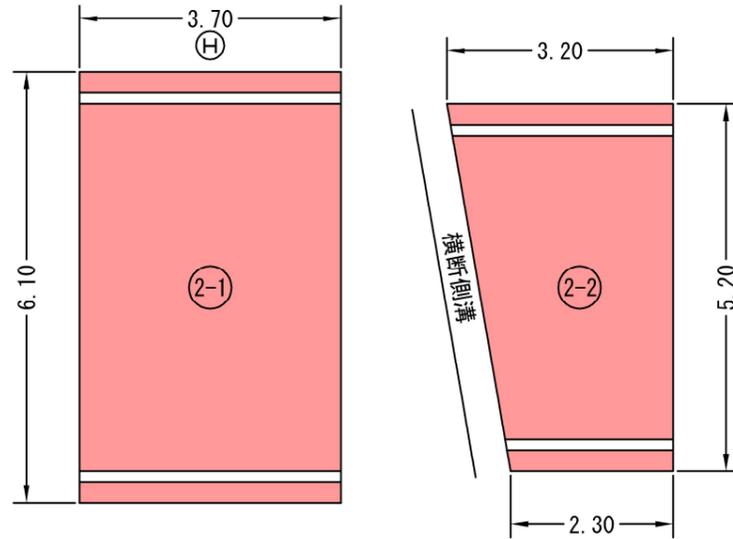
令和7年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事

①市道豊科2037号線
再生密粒度As13F (t=4cm)



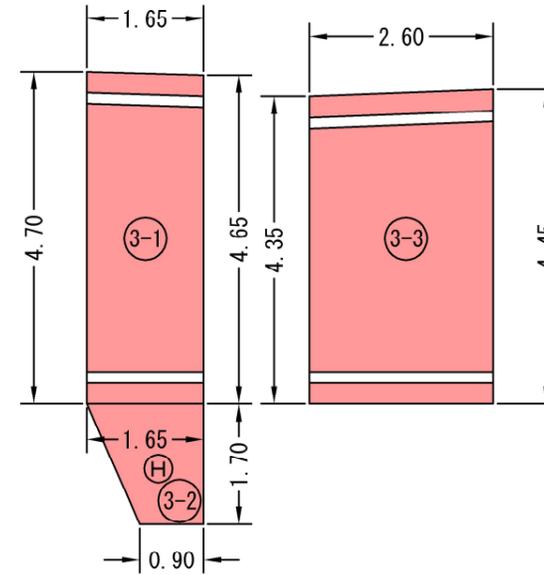
・舗装版切断 $3.50 \times 2 = 7.00\text{m}$

②市道豊科2209号線
再生密粒度As20F (t=5cm)



・舗装版切断 $6.10 \times 2 + 5.20 = 17.40\text{m}$
・外側線 $3.70 \times 2 + 2.30 + 3.20 = 12.90\text{m}$

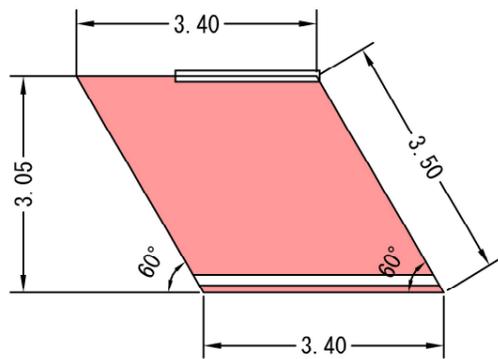
③市道穂高2091号線
再生密粒度As20F (t=5cm)



・舗装版切断 $4.70 + 4.65 + 1.70 + 0.90 + 4.35 + 4.45 = 20.75\text{m}$
・外側線 $1.65 \times 2 + 2.60 \times 2 = 8.50\text{m}$

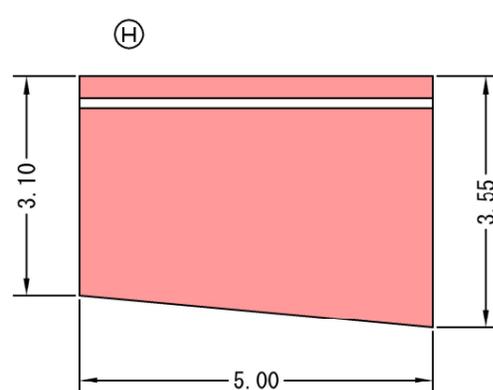
舗装面積 (㎡)	
①	$3.50 \times 2.15 = 7.53$
②-1	$6.10 \times 3.70 = 22.57$
②-2	$5.20 \times (2.30 + 3.20) \div 2 = 14.30$
②	$22.57 + 14.30 = 36.87$
③-1	$(4.70 + 4.65) \times 1.65 \div 2 = 7.71$
③-2	$1.70 \times (1.65 + 0.90) \div 2 = 2.17$
③-3	$(4.35 + 4.45) \times 2.60 \div 2 = 11.44$
③	$7.71 + 2.17 + 11.44 = 21.32$
④	$3.05 \times 3.40 = 10.37$
⑤	$(3.10 + 3.55) \times 5.00 \div 2 = 16.63$
⑥-1	7.18 (ヘロン)
⑥-2	5.30 (ヘロン)
⑥	$7.18 + 5.30 = 12.48$
合計 (㎡)	$7.53 + 36.87 + 21.32 + 10.37 + 16.63 + 12.48 = 105.20$
再生密粒度As20F (t=5cm) (㎡)	
	$36.87 + 21.32 + 10.37 + 16.63 = 85.19$
再生密粒度As13F (t=4cm) (㎡)	
	$7.53 + 12.48 = 20.01$

④県道波田北大妻豊科線
再生密粒度As20F (t=5cm)



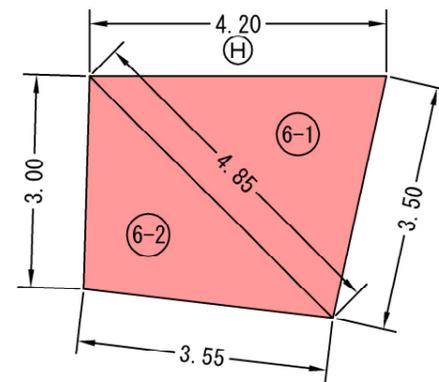
・舗装版切断 $3.50 \times 2 + 3.40 = 10.40\text{m}$
・外側線 3.40m
・中央線 2.00m

⑤主要地方道穂高明科線
再生密粒度As20F (t=5cm)

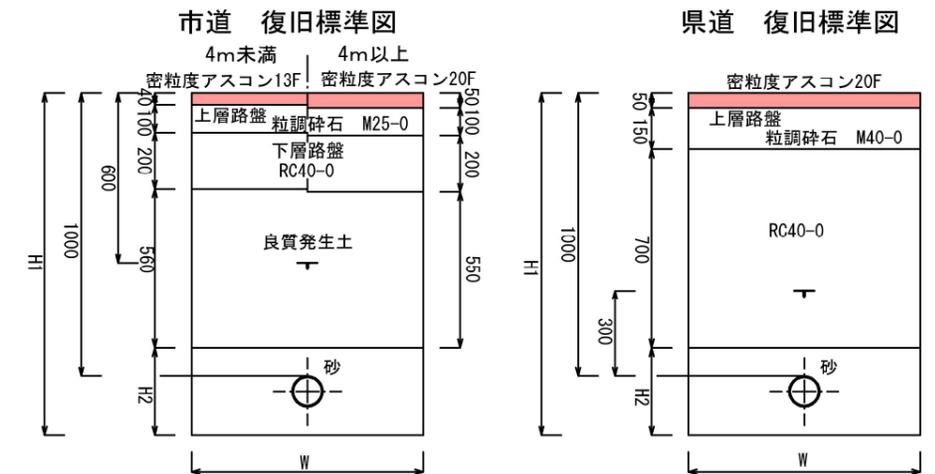


・舗装版切断 3.10m (t=15cmを超え30cm以下)
・舗装版切断 3.55m (t=15cm以下)
・外側線 5.00m

⑥市道明科2級3号線
再生密粒度As13F (t=4cm)



・舗装版切断 $3.00 + 3.50 = 6.50\text{m}$



実施図

令和7年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事				
番号	1/1	平面図等	縮尺	Free
安曇野市 各地域				
部長	課長	照査	設計	